



INTREPID JAPAN CORSE レースレポート

2016年 オートボックス 全日本カート選手権 KF部門 第9戦・第10戦

開催場所 鈴鹿サーキット国際南コース（三重県）

開催日 10月22日・23日

参加台数 KF 24台

天候 晴れ

路面状況 ドライ



オートボックス全日本選手権KFクラス第9戦・第10戦が10月22日～23日に三重県鈴鹿サーキット国際南コースで開催された。日に日に秋が深まるこの時期、一日の気温変化が大きく路面コンディションがとても難しい中開催され、チームは木曜日から精力的にテスト走行を重ね、路面コンディションに適応したセッティングを見つけ挑んだ2016最終戦鈴鹿大会。

Q.P.

土曜日午後から行われたQ.Pはドライ。今大会はグループ分けは無く1グループの出走。タイヤの温まりを考慮し開始と同時にコースイン。ポジショニングは上手く取る事が出来ず不発に終わる。不本意の10番手。

第9戦

一夜明け迎えた決勝日もドライ。気温はかなり低く朝の公式練習ではコンディションチェック。9時30分から第9戦予選ヒート。スタートをしっかりと決め、中盤まではペースも良く着実にポジションを上げ8番手獲得。短いインターバルを挟んで行われた第9戦決勝は、スタートで接触してしまい、フロントカウルが落ちた影響で集中力を乱し、タイヤマネージメントも上手く出来ず14位完走。

第10戦

午後から行われた第10戦予選ヒート。9戦で使用したシャシーを入れ替え、Tカーを使用。セッティングを微調整し挑んだ予選はスタートをしっかりと決め、中盤・終盤もペースも安定し8位フィニッシュ。インターバルを挟んで第10戦決勝は、前戦同様スタートで接触してしまい、フロントカウルが落ちた影響でレースペースが安定せず苦戦をしておりましたが、本人なりに走りを工夫し何とか9位完走。

#25 佐藤 巧望 選手

Q.P. 47.319(10位) 24台出走

第9戦：予選/8位 決勝/14位 第10戦：予選/8位 決勝/9位

第9戦予選

スタートをしっかりと決め、数台抜く事が出来ました。ラジエーターのシャッターが閉まっていることに気づく事が出来ず、水温が上昇した影響でペースが上がらず8位フィニッシュ。

第9戦決勝

スタートで接触してしまい、フロントカウルが落ちた影響でペースが上がらず、ずるずると順位を落としてしまう結果となってしまいました。タイヤも持たせることが出来なかったのでそこが反省点でした。

第10戦予選

スタートはまた上手くいって、順位をあげることが出来ました。ペースは悪くなかったのですが、バトルで長引いてしまい8位になってしまいました。

第10戦決勝

第9戦の反省点を生かしタイヤが持つようなセットに変更。しかしまたスタートで接触しフロントカウルが落ちた影響でペースが上がらず9位フィニッシュ。最後のKFクラスでしたが、得た物は非常に大きなレースでした。シーズンを通して速さはあるのに、タイヤマネージメント・集中力がかけていると思うシーズンでした。来シーズンは直すべき所をしっかりと改善し、チャンピオン目指します！

佐藤 奨二 監督

2016年最終戦と言う事もあり良いリザルトで締めくりたいと準備して挑みましたが、トップ争いが出来ず残念な結果となりました。強豪揃いでなかなか難しい中、佐藤選手は良い経験が出来たレースだったと思います。瑞浪ではポールポジションを取り、どのサーキット行っても速さではアピール出来たと思います。来シーズンは最終リザルトまでしっかりと繋がられる様チーム一丸で取り組み一つ一つ課題を克服し来シーズン強い形でスタートできる様、今から準備していきます。最後に一年間ドライバー・メカニックチーム関係者・ご家族の皆様をはじめ、ブリジストン様・各スポンサー様各位へ心より感謝申し上げます。

